

実施概要

日時：令和8年3月18日（水曜日）午後6時30分から午後8時まで
開催方法：WEB会議システムによるオンライン形式

会議次第

<報告事項>

- 1 災害時要配慮者医療提供部会について
- 2 令和7年度関東ブロックDMAT訓練への参加報告について
- 3 大学研究者による提案事業の開始について

<審議事項>

災害時における透析医療に係る取組事例の共有について

地域での取組を一層推進するため、各地域における災害時透析医療への取組事例の共有について、意見交換

審議事項についての委員からの意見

- 今年度の訓練では本部だけでなく、4つの二次医療対策拠点で透析部門が参加できた点良かった。数千人単位で透析不可の患者さんが生じると、本部だけで調整するのは難しいので、各二次医療対策拠点での調整が重要である。
- 避難所や在宅避難者で透析が必要な方をいかに把握して支援に繋げるかという点は、来年度実施する二次医療対策拠点における図上訓練においても重点的に実施したい。
- 血液透析だけでなく、腹膜透析の患者さんも含めて検討を進める必要がある。
→現在のマニュアルの中でも腹膜透析について記載はあるが、高齢化が進んでいること等も踏まえ、改訂作業の中で内容について検討する。